

平成30年度 根室市地域包括支援センター事業実績概要

1. 設置時期	平成18年4月1日（市直営）
2. 設置数	1カ所
3. 職員体制	6名（平成30年度末） [正職員] 社会福祉士に準ずる者（1名）、主任介護支援専門員（1名）、保健師（1名） [嘱託職員] 介護支援専門員（3名）
4. 担当業務	①介護予防事業 ②総合相談業務 ③介護予防ケアマネジメント ④権利擁護業務 ⑤包括的・継続的ケアマネジメント支援 ⑥包括的支援事業 ⑦任意事業（配食サービス、認知症見守り事業、介護用品支給事業等）

1. 介護予防事業

介護予防事業は、高齢者が要介護・要支援状態となることへの予防を目的として実施しています。介護予防に関する知識の普及・啓発や地域における自主的な活動の育成・支援を行います。

①介護予防教室

- ・ふまねっと運動教室（17回）
- ・音楽健康教室（14回）第一興商㈱の音楽健康指導士
- ・栄養管理講座（0回） ※H31.2月実施予定のところ、暴風雪のため、中止
- ・ねんりんピック事業（延べ2,995名）
- ・生きがい講座（延べ1,487名）
- ・通所型介護予防事業（おたっしや教室）

[委託先]

道東勤医協ねむろ医院

厚床歯科診療所

山口歯科診療室

カーブス根室

運動器機能の向上 ストレッチ、筋力アップ運動等（実利用者3名、延べ93回）

口腔機能の向上 口腔清掃指導、口の筋肉体操、舌体操等（利用者なし）

②普及活動

- ・高齢者サロン（延べ利用者2,060名）
- ・健康まつり（平成30年9月2日）
- ・新聞折込（6回）地域包括支援センター通信「ホッとだより」

2. 総合相談業務

(1) 総合相談の受付状況

相談者からの依頼を受けて訪問の必要があると認められるときは、地域包括支援センターの職員が相談者の自宅を訪問し、情報提供やサービスの代行申請等を行います。

相談件数 (20 件)

認知症	5 件	成年後見制度	1 件	介護保険	10 件	虐待	4 件
-----	-----	--------	-----	------	------	----	-----

3. 介護予防ケアマネジメント

要支援 1・2 に認定された方の介護予防ケアプラン作成を地域包括支援センターにおいて実施しています。なお、介護予防居宅支援においては、一部業務委託が可能となっています。

①介護予防支援費

	直営	委託	合計
新規	9 件	27 件	36 件
継続	711 件	581 件	1,292 件
合計	720 件	608 件	1,328 件

②介護予防ケアマネジメント費

	直営	委託	合計
新規	37 件	20 件	57 件
継続	1,101 件	666 件	1,767 件
合計	1,138 件	686 件	1,824 件

4. 権利擁護業務

(1) 権利擁護相談

介護保険事業者などと連携し、単身や認知症の高齢者で支援を要する方を早期に発見し、相談に繋がられるように努めています。社会福祉士相当職が主に権利擁護関連の研修に参加し、業務遂行に必要な知識や情報の習得に努めています。

権利擁護の相談件数 3 件

(2) 成年後見制度の活用

認知症などで判断能力が低下し契約行為などが困難な方に対して、成年後見制度の利用が円滑に行われるように支援しています。また、身寄りが無いなどの理由で申し立てが困難な方に対しては、老人福祉法の規定に基づき、市長申し立てにより対応を行っています。

成年後見制度の市長申し立て件数 1 件

(3) 高齢者虐待対応

相談窓口に寄せられた高齢者虐待に関する相談内容については、関係機関と連携を図りながら対応を行っています。

高齢者虐待の相談件数 4件

5. 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

(1) 介護事業所への支援

支援困難事例に係る事例検討を行っています。また、ケースによっては、現場への同行訪問なども実施しています。

地域ケア会議 開催回数 4回

実務者会議 1回、個別検討会 3回

(2) その他（多職種連携等）

- ・地域包括ケアシステム構築に向けた多職種合同研修会（札幌市）1回
- ・釧路地区多職種連携研修会（釧路市）1回

6. 包括的支援事業

(1) 認知症地域支援推進員（H30 事業費 6,496,243 円）

委託先：根室共立病院（推進員1名）

- ・認知症ガイドブックの配布（平成30年度 300部）
- ・認知症サポーターの養成 H30.12.15（土）10時～12時 花園町会 20名
- ・認知症カフェの運営（孝仁会と協働） H30.6.16（土）、H30.8.18（土）10時～12時
- ・認知症声かけ訓練 H30.11.22（木）11時～13時（14名の住民から声かけ）

(2) 認知症初期集中支援事業（H30 事業費 10,129,525 円）

委託先：根室共立病院（認知症サポート医、看護師、介護福祉士）

- ・相談件数（平成30年度）9件

(3) 生活支援体制整備事業（H30 事業費 7,800,000 円）

委託先：社会福祉法人 根室市社会福祉協議会（生活支援コーディネーター2名）

- ・協議体（支え合い会議） 9回実施
- ・先進地視察（H30.5月 池田町、釧路町、帯広市）
- ・住民周知用リーフレット及び紙芝居（パワーポイント）を作成
- ・高齢者暮らしのお役立ちガイドブック 500部発行
- ・ふまねっと出前講座（光洋団地、明治第一町会、厚床町会）

(4) 在宅医療介護連携推進事業 (H30 事業費 571,263 円)

根室市在宅医療介護連携推進協議会を設置 (会員 12 名、事務局 3 名)

平成 30 年度 6 回開催 (奇数月に開催)

・多職種連携研修会

①H30. 9. 29 (土) 14 時～17 時 36 名 釧路歯科医師会「歯科と多職種の連携について」

②H30. 10. 11 (木) 18 時～20 時 83 名 グループホームアウル施設長 宮崎直人氏
「人と認知症と向き合うということ」

③H31. 3. 18 (月) 18 時～20 時 40 名 (株)シルバーウッド「VR 認知症体験会」

・介護資源マップの作成、公開

市内の介護事業所等の情報をグーグルマップを活用し、市HPで公開済

・連携ツール (安心つながり手帳) の検討

医療と介護の連携ツールとして釧路市や旭川市等の事例を参考に、平成 31 年度中の運用開始を目指し「安心つながり手帳」の作成を検討した。

7. 任意事業

(1) 配食サービス

食事の調理が困難な高齢者に対し、昼食をお届けしながら声かけ及び安否の確認を行っています。

配食数 8,227 食、年度末利用者 83 名

(2) 認知症見守り

介護認定の日常生活自立度判定基準が、Ⅱ～Ⅲb と判定された一人暮らし高齢者に対し、定期的な安否確認や生活指導等を行います。

実利用者 2 名

(3) 家族介護教室

要介護者を介護している家族を対象に、介護方法や介護予防、介護者の健康づくりについての知識・技術の習得を目的とした介護教室の実施を社会福祉法人へ委託しています。

社会福祉法人根室隣保院 16 名

社会福祉法人根室敬愛会 32 名

社会福祉法人根室恵徳会 36 名

(4) 成年後見制度利用支援事業

認知症等により、成年後見制度を利用する低所得の高齢者に対し、申し立て等に係る費用の一部を助成します。

利用者 1 名

(5) 介護用品給付事業

要介護4・5と認定された非課税世帯の在宅の高齢者を介護する家族に対し、介護用品給付券を支給します。(月額8,300円が限度)

交付枚数 218枚、支給金額2,026千円

(6) 家族介護支援金

要介護4・5と認定された在宅の高齢者を1年間介護している家族に対し、支援金を支給し、精神的・経済的負担の軽減を図ります。(市民税非課税世帯：年額5万円、その他：3万円)

利用者 36名、支給金額 1,400千円

8. その他

(1) 認知症サポーター養成講座

11回(197人養成) ※平成30年度末 1,788人

(2) 研修への参加

地域包括支援センター職員のスキルアップを目的として、国や道が実施する研修等を積極的に受講しています。

- ・介護予防活動普及展開事業意見交換会(東京都) 2回
- ・認知症初期集中支援チーム員研修(札幌市) 1回
- ・認知症地域支援推進員ネットワーク会議(札幌市) 1回

組織機構図（抜粋）

